

県民広報紙 あいの風だより

NO.1

TOYAMA

●編集・発行 富山県企画部広報課
〒930-80 富山市新総曲輪1-7 電話 0764-44-3134
FAX 0764-44-3478

県人口(8.6.1現在) / 1,123,616人
男 / 541,504人 女 / 582,112人
世帯数 / 340,567世帯

21世紀への新たな飛躍

新富山県民総合計画後期事業計画スタート!

しあわせに生きる
富山県の創造

三つの日本一
への挑戦

日本一の健康・スポーツ県

日本一の花と緑の県

日本一の科学・文化県

日本一の健康・スポーツ県

日本一の健康・スポーツ県

日本一の健康・スポーツ県

日本一の健康・スポーツ県

「しあわせに生きる 富山県の創造」をめざし、平成3年に県民の皆さまの声を集大成して策定した新富山県民総合計画。

昨年度でその前期事業計画が終了し、今年度から平成12年度までを計画期間とする後期事業計画がスタートしました。



目次

- P2-6 特集 / 21世紀への新たな飛躍
～新富山県民総合計画後期事業計画スタート!～
- (P2) > これまでの5年間
～前期事業計画の成果をたどる～
- (P3～6) > これからの5年間
～後期事業計画への取り組み～
●人づくり ●郷土づくり ●産業づくり

- P7 インフォメーション
シリーズ / 富山の秘境!
ふるさとの味
- P8 催しガイド
> 彩りやま緑化祭'96
> 国民文化祭とやま'96
> 世界野生生物フィルムツアー in とやま

これからの5年間～後期事業計画への取り組み～

医薬品産業の伝統や高い検診率など、健康をめぐり各種の蓄積、そんな富山県の特性を活かしていきたい。

ホームヘルパーの目標(常勤換算)



特別養護老人ホームの定員目標



● ホームヘルパーの目標(常勤換算)は、376人(現況)から778人(12年度)に増やす(平成12年度)。

● 1(仮称)家庭支援センターの助成のほか、特別保育の拡充をはじめとする保育対策を充実します。



国際健康プラザ(仮称)イメージ図

● 各種疾病予防プランの推進に努めるほか、県民のストレス対策や心の健康づくりの指針となるこの健康プランを策定します。

生涯学習

● 生涯学習推進プラン(仮称)を策定し、県民一人ひとりの学習意欲に応えることのできる生涯学習環境づくりを進めます。

● コンピュータ教室におけるパソコン設置台数目標(県立普通科単独高校)



福祉

健康

学校教育

● 福祉に関する総合的な条例を制定するとともに、多様化する県民の健康福祉ニーズに対応するため総合福祉会館(仮称)を整備し、健康福祉の増進に努めます。

● 高齢者保健福祉計画や、新たに策定する障害者計画、児童育成計画に基づき、在宅福祉、施設福祉の施策をさらに積極的に進めます。また、全国身体障害者スポーツ大会を開催します(平成12年度)。

● 県民の健康づくりの中核拠点、伝統医学に関する国際的基地として、健康づくりを「学習」「実践」「調査研究」する国際健康プラザ(仮称)を整備します。

● 総合的な母子保健対策の推進を図るため、母子医療センターを整備するとともに、県民誰もが身近なところで高度な救急医療サービスが受けられるよう二次医療圏毎に地域救命センターを整備します。

● 総合学科・普通科コースの導入や学科改編等の高校教育改革を推進し、特色ある学校づくりを進めます。

● 社会問題化しているいじめ問題等に対応するため、教員カウンセラーの養成などに積極的に取り組みます。

● 県立大学大学院に博士課程等を設置し、科学技術の拠点として、さらに充実します。

健康で生きがいのある生活を実現し、創造性に富み心豊かな人を育てることを目指します。

これまでの5年間～前期事業計画の成果をたどる～

若い力と、

女性のみずみずしい感性に期待しました。

- 総合教育センター、総合情報センター、情報工房の竣工(4年5月)
- こどもみらい館の開館(4年7月)
- 国際青年の村'92の開催(4年7月)
- 県立大学大学院工学研究科(修士課程)の開設(6年4月)
- 全国高等学校総合体育大会の開催(6年7月、7年2月)
- 200X年 県民が燃えるプログラム事業への支援開始(7年3月)



▲平成6年度全国高等学校総合体育大会

みんなが健康で

安心して生活できる社会をめざしました。

- 赤十字血液センターの竣工(4年6月)
- ナースセンターの開所(4年11月)
- 高齢者保健福祉計画の策定(6年3月)
- 県立中央病院の全面改築(7年5月)
- 福祉カレッジの開設(7年10月)



▲県立中央病院

▼MRI室

だれもが自分流の豊かな人生を楽しめる環境づくりに取り組みました。

- 立山博物館の開館(3年11月)
- 海王丸パークの開園(4年7月)
- まなびピアとやま'94の開催(6年10月)
- 新川文化ホールの開館(6年11月)



▲立山博物館野外施設「まんだら遊苑」

▲海王丸パーク

国内、国外へと交流の輪を広げ、多くの出会いを大切にしました。

- 名古屋便、札幌便、福岡便の就航(3年4月、3年6月、6年11月)
- オレゴン州との友好県結締(3年10月)
- 第1回ジャパンエキスポ富山'92の開催(4年7月~9月)
- ソウル便、ウラジオストク便の就航(5年4月、6年7月)
- 宇奈月国際会館セレネの竣工(5年8月)
- 北陸新幹線糸魚川・魚津間の本格着工(5年10月)
- 新幹線富山駅の整備着手(7年5月)



▲第1回ジャパンエキスポ富山'92

▲ソウル便就航

恵まれた自然を守り、安全で快適な花と緑がいっぱいのまちづくりを進めました。

- 県西部地方拠点都市地域指定(5年4月)
- 境川ダムの竣工(5年10月)
- 警察本部庁舎の竣工(6年5月)
- 「五箇山の合掌造り集落」世界遺産に登録(7年12月)
- 中央植物園の開園(8年4月)



▲中央植物園

人それぞれが能力を生き、いきいきと働ける産業を育ててきました。

- 技能五輪とやま大会の開催(6年11月)
- 水産試験場・深層水利用研究施設の完成(7年3月)
- チューリップ遺伝資源センターの竣工(7年4月)
- マルチメディア情報センターの運営開始(7年6月)



▲総合情報センター

▲マルチメディア情報センター



豊かな自然環境と安全で住みよい生活環境、
そんな富山県の特性を活かしていきたい。

水

●新川広域圏において進められている水をテーマとする文化施設構想を支援するとともに、全国水の郷サミットなど、本県が世界に誇る水に関するイベントを開催します。
●富山湾の深層水を利用したサクラムス等の培養技術の開発や医薬品原料等の生産など、その研究を進めます。
●日本のV字峡といわれる黒部峡谷の利用の促進と流域の発展について、自然保護の観点などに配慮しながら検討します。



郷土づくり



平村相倉集落

文化

●文化の振興に関する条例を制定し、文化の香り高いふるさと富山の実現に努めます。
●第11回国民文化祭とやま'96を開催し、ふるさとに息づく文化の花を大きく咲かせるとともに、そこで生まれた成果を国内外へ発信します。
●世界遺産に登録された「五箇山の合掌造り集落」の保全を図るとともに、登録を契機としたさまざまな地域振興策に取り組みます。
●水墨画など日本文化特有の美を中心として展示する新しい美術館を整備します。

スポーツ

●2000年とやま国体を、21世紀における国体のモデルとすることをめざし、県民総参画・参加の「富山らしさ」を發揮した感動あふれる大会として開催します。(平成12年度)



若者と女性

●若者の交流と定着を図るため、若者に魅力ある職場の確保や多彩な高等教育機関の整備、賑わいある遊びの場などの都市機能の充実を進めます。
●とやま女性総合センター(仮称)を建設し、みのり豊かな男女協同社会の実現を目指します。



とやま女性総合センター(仮称)イメージ図

住みよい快適な環境をつくり上げ、
美しい郷土を建設することを目指します。

緑

●立山一帯の自然の保全や復元、人と自然との豊かなふれあいを促進するため緑のダイヤモンド計画を策定するとともに、新しい立山自然保護センターを整備します。
●第13回全国都市緑化とやまフェアや第40回自然公園大会(平成10年度)を開催します。
●立山カルデラ砂防博物館(仮称)を整備するとともに、あわせて立山カルデラ地域の整備を進めます。



立山カルデラ砂防博物館(仮称)イメージ図

広域交通体系

●日本海国土軸、日本中央横断軸の形成に重要な役割を果たす北陸新幹線の早期建設と新幹線富山駅の整備を促進します。
●東海北陸自動車道、能越自動車道などの高速道路網を整備します。
●関西国際空港便、那覇便、大連便など新たな国内線・国外線ルートの開設や、函館便、仙台便、広島便などのコミュータ航空の導入を促進します。
●国際競争に対抗できるよう、伏木富山港の整備をさらに進めます。また、海の新幹線、テクノスーパーライナーの誘致に努めます。

高速道路等の延長目標



道路緑化延長目標



都市公園面積目標



地理的な優位性や幅広い分野での国際交流・国際協力の蓄積、そんな富山県の特性を活かしていきたい。

うるおいある生活環境

●全県あらかも公園のような県土づくりをめざす全県域公園化推進プランをさらに進め、各種公園の体系的整備やネットワーク化に取り組みます。
●神通川左岸流域下水道や小矢部川流域下水道の建設、公共下水道や農村下水道の整備、合併処理浄化槽の普及を図るなど、全県域下水道化を進めます。



▲テクノスーパーライナー

国際交流・国際協力

●中国、ブラジル、アメリカ、ロシアの友好提携先との交流・協力をさらに進めます。また、研修員の受入れ等人材育成を中心に国際協力を積極的に進めます。
●環日本海交流の拠点として、日本海ミュージアム構想を進め、日本海や日本海沿岸各地の自然や文化が学べる日本海博物館(仮称)を整備します。
●環日本海地域における環境保全に関する国際協力を進める環日本海環境協力拠点組織を整備します。



▲小矢部砺波ジャンクション

帆船海王丸イルミネーションと 夜間一般公開

海王丸がイルミネーションによって美しく浮かび上がります。また、夏休み期間は、公開時間を午後9時まで延長します。

イルミネーション予定日
・夏休み期間（7月20日～8月31日）
・年末年始（12月21日～1月3日）

※上記のほか、祝祭日および毎週土曜日
問合せ 助帆船海王丸記念財団
☎0766-82-5181



魚つかみどり大会

魚を手づかみする楽しさを味わってみませんか。

日時 7月28日(日) 午後3時
場所 県民公園太閤山ランド

I・N・F・O・R・M・A・T・I・O・N

この夏、
楽しいイベントがいっぱい!

参加料 小学生以上300円
幼児100円
問合せ 同ランド管理事務所
☎0766-56-6116



県立大学ダ・ヴィンチ祭

県内工業高校等によるロボットフェスティバル、ペットボトルロケット競技会のほか、子どもたちが楽しめる科学実験の実演が盛りだくさん。

日時 8月3日(土)
午前10時～午後8時
場所 富山県立大学（小杉町黒河5180）
問合せ 同大学教務課
☎0766-56-7500(代)

らいちょうバレーグリーンシーズンイベント かぶと虫を捕って 相撲を取らせよう

立山山麓家族旅行村の一角に放したかぶと虫を捕まえ、相撲をとらせる楽しいイベント。(捕まえたかぶと虫は持ち帰りOK)
なお、当日はゴンドラリフトが半額となります。

日時 8月4日(日) 午前10時30分と午後1時30分の2回に分けて実施。
集合場所 らいちょうバレースキー場管理事務所前
参加料 相撲参加は100円(景品・参加賞あり)
問合せ 立山山麓イベント実行委員会
☎0764-81-1900



中央植物園催事 和紙を作ってみよう

富山の特産品、平村の和紙を自分の手で作ってみませんか。

日時 8月23日(金)～25日(日)
午前11時～午後3時
場所 富山県中央植物園（婦中町上轡田42）
参加料 600円(入園料)
問合せ 同植物園
☎0764-66-4187



産業づくり

付加価値の高い、新しい時代を
リードする力強い産業を育成することを目指します。

工業

- 21世紀の本県産業の育成を目指し、産業ビジョン(仮称)を策定します。
- 生活関連産業の研究開発拠点となる生活工学研究所(仮称)を整備します。
- 小矢部南部丘陵企業団地の開発を促進するなど、産業立地基盤の整備を進めます。
- 経済構造の変化に対応した活力ある地域産業を実現するため、産業高度化センターを支援施設とする高岡オ
- フィスパークを整備します。
- 幅広いデザイン分野の支援拠点となる「やまデザインセンター」(仮称)を整備します。
- 頭脳集約型産業など若者に魅力ある職場の確保に努めるとともに、創造的な中小企業に対する投資環境を活性化します。
- 産業、文化など地域情報の新たな発信交流拠点となる新しい産業展示館の建設の準備を進めます。



高岡オフィスパークイメージ

ベンチャー支援事業投資額目標 **400,000**千円(12年度)

目標 **50,000**千円(現況)



園芸作物の作付面積目標



農林水産業

- チューリップ、カノコユリ、なし、りんごなど富山県らしい園芸特産物の生産や、美味しい富山米をはじめとする農産物の流通販売対策を強めます。
- 日本型食文化の定着と新たな食文化の創造に向け、明日への食生活の提案を行う全国食文化交流プラザを開催します(平成10年度)。
- 中山間地域を活性化するためのプランを策定するとともに、農業生産基盤、農林業施設、生活環境基盤の一体的な整備を促進します。
- 21世紀に向けた畜産技術開発の拠点、畜産の総合的な技術センターとして、畜産試験場を移転整備します。
- 漁業と共存した海洋性レクリエーションの振興と自然景観の保全、生活環境の整備を図るマリノベーション構想を進めます。

- 商業施設と多目的ホールや展示場などの商業基盤施設の一体的な整備を支援し、魅力ある商店街や商業集積の形成を進めます。
- 空き店舗の有効活用策を探るなど、深刻化している商店街の空洞化対策を進めます。
- 山のルート、川のルートなど富山県ならではの広域観光ルートを設定し、広域のかつ潜在型観光の振興を図ります。
- 勤労者に職業情報及び文化、研修、スポーツ等の活動の場を提供する富山勤労者総合福祉センター(B型)を整備します。

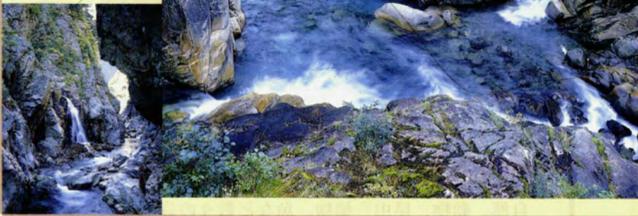


十字峡

富山の秘境

①

白竜峡



S字峡

類稀なる
峡谷美

今や秘境の代名詞ともなっている黒部峡谷。立山連邦と後立山連邦を分ける日本一深いV字峡谷である。

黒部峡谷探勝の心臓部ともいえるのが「下の廊下」と呼ばれるところ。通常、榊平から上流、黒部ダム付近までをいい、ここには「S字峡」「十字峡」「白竜峡」といった名だたる「名峡」が横たわる。

「下の廊下」の中央部に位置し、類稀なる姿を見せているのが「十字峡」。黒部川本流と二つの支流が十字に交わっていることからその名が付いた。左岸からは剣岳を源とする剣沢が豪壮な急流となつて落下。右岸からは鹿島槍ヶ岳を源とする樺小屋沢が躍り込む。そこには、黒部川本流とともにくつきりとした十字が形づくられている。峡谷の岩々は、花崗岩が柱状に並んだような節理を示しており、谷底の色調は明るい。躍動する瑠璃色の水は、高らかに自然のシンフォニーを響きわたらせる。

二つの支流によって水勢を得た黒部川が悠々として峡谷を流れ下っていく様は、峡谷美の極み。登山者たちは誰もがその大自然の威容に息を飲む。

じんだ和え

ふるさと
の味



富山県は真宗王国とも称されるように、日常生活のいろんなところに浄土真宗の影響が見られます。そんな土地柄にあつて、年一度秋から年末にかけて報恩講という行事が行われます。その際に出される料理が報恩講料理と呼ばれ、「じんだ和え」もその一つ。

「じんだ」とは、大豆をさつとゆでてすりつぶしたものを、本来は味噌噌のことを指しますが、同じ味噌の材料である煮豆をすりつぶしたものであることから転用されました。「じんだ和え」は、なすや人参、わらびなどにじんだを和えてつくる郷土料理です。

作り方

- ① なすを焼き、皮をむいて切っておく。
- ② 人参は短冊切りにし(ア)の調味料で柔らかくなるまで煮込み、煮汁をきって冷ましておく。
- ③ 枝豆をゆで、さやから出してすりつぶし(イ)の調味料を混ぜてじんだをつくる。
- ④ じんだになす、人参を入れて混ぜ合わせる。

材料(4人分)

- | | |
|-------------|----------------|
| 枝豆.....4カップ | 調味料(イ) |
| なす.....4個 | 白みそ.....40g |
| 人参.....40g | 塩.....少々 |
| 調味料(ア) | 砂糖.....大きじ2 |
| 水.....大きじ2 | みりん.....大きじ2 |
| 砂糖.....大きじ1 | 酒.....大きじ2 |
| 醤油.....小さじ2 | だし汁.....大きじ1と2 |
| 酒.....小さじ1 | |

あなたと咲きます 花と緑のエキスポ開催中!



第13回全国都市緑化とやまフェア 彩りとやま緑化祭'96

メイン会場＝高岡古城公園・高岡おとぎの森公園

平成8年 **7月12日** (金) → **9月1日** (日)

開場時間/9:30～17:30 ただし8月1日(休)～7日(休)および8月14日(休)～18日(日)は9:30～19:00

歴史と文化のたたずまい
花・緑・水のビッグガーデン
高岡古城公園会場



●高さ10mを超える3つのピラミッド
花やぐらがシンボル。21世紀の「花のまち」

富山初登場、真っ赤なロンドンバス(2台)
を含むシャトルバスを毎日運行
古城公園 ↔ 高岡駅 ↔ おとぎの森公園



●日本最大級310インチの大画面で
未来のハイビジョン映像ショー
「フローラルドーム」

現代のおとぎの国
花・緑・水と遊ぼうメルヘンワールド
高岡おとぎの森公園会場



●「おとぎの森公園」
とメルヘンワールドの
パビリオン

●おもしろ遊具がいっぱい
「アミューズパーク」



楽しいショーやイベントを毎日開催(おとぎの森公園会場)
鈴木蘭々ライブショー 7/27(土)



怪談トリオ 8/17(土)



◎バードスタジオ/集英社・フジテレビ・東映動画
人気アニメキャラクターが大集合!

■当日入場券のご案内

| 区分 | 普通入場券 | 一般団体割引入場券 |
|-------|--------|-----------|
| 大人 | 1,500円 | 1,400円 |
| 高校生 | 800円 | 700円 |
| 小・中学生 | 400円 | 350円 |

第13回全国都市緑化とやまフェア実行委員会

古城公園会場本部 ☎0766 (25) 9810

おとぎの森公園会場本部 ☎0766 (25) 9850

出かけよう! 文化の祭典へ

第11回国民文化祭とやま'96 この秋いよいよ開幕



「いのちとくらし—とやまマンダラ大絵巻」をテーマにいよいよ開幕する国民文化祭とやま'96。9月28日から10日間にわたり県内一円に様々な分野の事業が展開されます。この秋、皆さんも文化の祭典へ出かけましょう。



総合フェスティバルの概要(入場整理券必要)

| 事業名・会場 | 開催日時 | 入場整理券 応募締切り | 内容 | 応募先 |
|---|----------------------------|----------------|--|---|
| 開会式オープニングフェスティバル 「くらしと文化が織りなす—富山マンダラ大絵巻—」 富山市芸術文化ホール(オーバード・ホール) | 9/28(土) 17:00 ～19:30 | 8/5 | 富山の自然や暮らし、全国各地の民俗芸能などを、富山のくすりやさんの目を通して情感豊かに描きます。また、海外及び全国から総勢800人の出演者が華麗なステージを繰り広げます。 総合司会：渡辺徹 黒田あゆみ ゲスト：早勢美里 梅津栄 ほか | 〒930 富山市舟橋北町4-19 国民文化祭富山県実行委員会「開会式」係 ☎0764-44-2184 |
| 閉会式グランドフィナーレ 「新たな文化創造の予感」 富山市芸術文化ホール(オーバード・ホール) | 10/7(月) 18:00 ～20:30 | 8/15 | 異なる芸術文化・世代のジョイントステージや創作舞劇「獅子の来た道」などを多数の県内及び香川県の文化団体で演じ、富山で広がった文化の輪を次期開催県の香川県へ引き継ぎます。 総合司会：松田輝雄 宮崎淑子 | 同上「閉会式」係 ☎0764-44-2186 |

○入場整理券の応募方法 往復ハガキに①希望事業名、②開催日、③会場、④住所、⑤氏名、⑥性別、⑦年齢、⑧電話番号を記入のうえ応募(①～③は朱書き)

※総合フェスティバルのほかにもシンポジウム、オーケストラ、オペラ、ヤングミュージック、舞踊、民謡、演劇、民俗芸能、邦楽、ファッションなどの事業については、入場整理券が必要です。応募方法は共通ですが、締切日・応募先が事業によって異なりますのでご注意ください。

問合せ 第11回国民文化祭富山県実行委員会事務局 ☎0764-44-2183-6

第11回国民文化祭とやま'96
平成8年9月28日(土)→10月7日(月)

いのちとくらし—とやまマンダラ大絵巻



世界から野生生物映像がやってくる!



世界野生生物フィルムツアーinとやま

自然、動物、昆虫、植物、魚など数々の貴重な映像が、世界じゅうから富山に集結します。

私たちが日頃なかなか目にすることができないような世界の秘境や野生生物の営みを描いた映像フィルムを通じて、大自然の驚異に触れてみませんか?

【日時・場所】

8月9日(金) タワー111 (富山市牛島新町5-5)

8月10日(土)・11日(日)
①タワー111
②福野町アミューホール(福野町寺家新屋敷384-2)

8月24日(土)・25日(日)
①小杉文化ホール「ラポール」(小杉町戸破1500)
②吉田科学館(黒部市吉田574-1)

※時間は各会場とも午前10時～午後5時
【上映作品】ジャクソンホール・ワイルドライフ・フィルム・フェスティバル(アメリカ)などの優秀作品10作品

【同時開催(タワー111のみ)】岩合光昭写真展・羽仁進映像トーク
【問合せ】ジャパン・ワイルドライフ・フェスティバル実行委員会事務局 ☎0764-45-5460

